

「X線応力測定法標準 - 鉄鋼編 - 2002年版」の修正内容

社団法人 日本材料学会
X線材料強度部門委員会

この度、「X線応力測定法標準 - 鉄鋼編 - 2002年版」を増刷し、「平成16年12月20日初刷第二刷」として発行いたしました。これを機会に、平成14年3月20日発行の初版第一刷に対して、以下のように、9箇所の修正を行いましたので、ご報告いたします。お手数ですが、お手元の標準をご修正いただきますようお願い申し上げます。

1. iページ 現所属を追記

佐々木敏彦 (2004年4月1日現在 金沢大学大学院自然科学研究科システム創生科学専攻)
秋田 貢一 (2004年4月1日現在 武藏工業大学工学部機械システム工学科)
大城戸 忍 (2004年4月1日現在 (株)日立製作所日立研究所)
鈴木 賢治 (2004年4月1日現在 新潟大学教育人間科学部生活環境学科)
前田 喜久男 (2004年4月1日現在 NTN(株)総合技術研究所基礎技術研究部)

2. 8ページ 2.3.2節 (1) 一定法の2行目

誤：一定角度ずつ

正：等速度で

3. 10ページ 式(2.8)の下の文

誤：なお，- 測定の場合は，式(2.7),(2.8)の右辺第2項の符号が正となる¹¹。

正：なお，- 測定の場合は，式(2.7),(2.8)の代わりに式(6.35), (6.36)を用いる¹¹。

4. 15ページ 2.7.3節

誤：1000counts 程度以上

正：1000counts 以上

5. 15ページ 2.7.4節

誤：「それぞれの 角で測定した回折強度曲線よりピーク位置 2 を求め」

正：「それぞれの 角で測定した回折強度曲線にローレンツかたより因子補正，および，並傾法では吸收因子補正を行った上で，ピーク位置 2 を求め」

6. 36ページ 式(6.29)

誤：arctan

正： \tan^{-1}

7. 40ページ 式(6.35)

誤：(90° + 0 -)

正：(0 - 90° +)

8 . 45 ページ 6.7.3 節

誤 : 1000counts 程度以上

正 : 1000counts 以上

9 . 最終ページ 増刷版であることの表記

増刷版は「平成 16 年 12 月 20 日初刷第二刷 発行」として扱うこととし, 最終ページにそれを表記しました. また, 増刷版の定価表示は税込みで「定価 2,100 円」となります.

以上